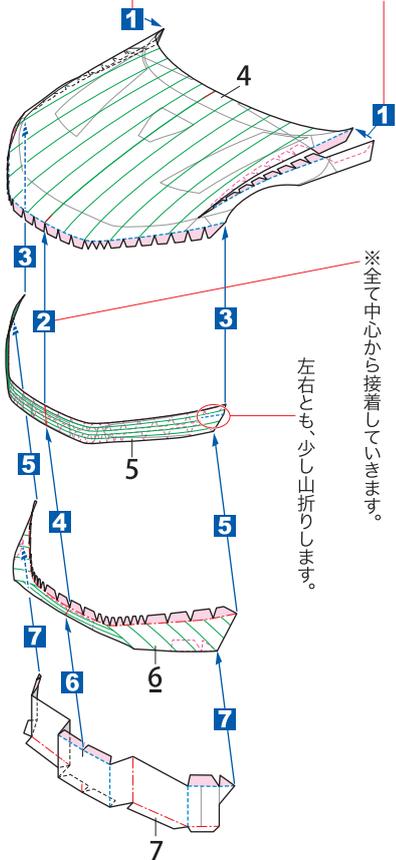


Astemo REAL RACING Astemo CIVIC TYPE R-GT

1:24 Scale Paper Craft

充分なアールを付けてから、■の番号順に組み立てます。

左右とも、寄せて接着します。



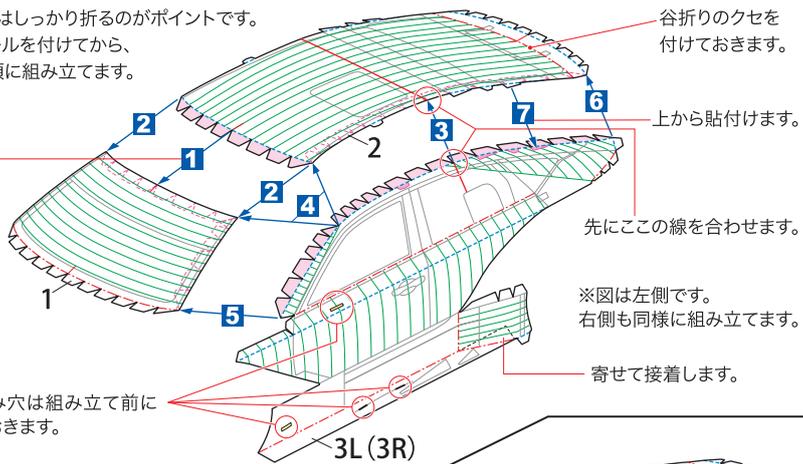
※全て中心から接着していきます。

左右とも、少し山折りします。

折るところはしっかり折るのがポイントです。充分なアールを付けてから、■の番号順に組み立てます。

先に中心を合わせます。

差し込み穴は組み立て前に開けておきます。



谷折りのクセを付けておきます。

上から貼付けます。

先にこの線を合わせます。

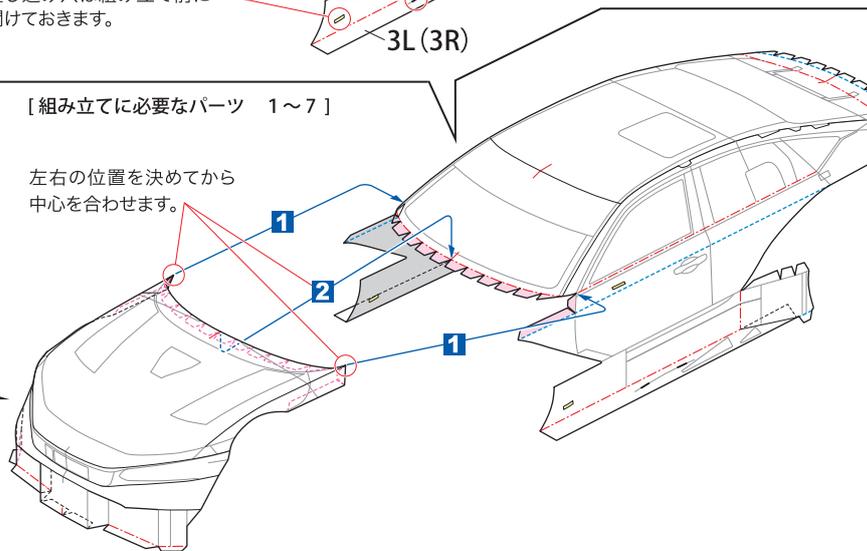
※図は左側です。右側も同様に組み立てます。

寄せて接着します。

1

[組み立てに必要なパーツ 1~7]

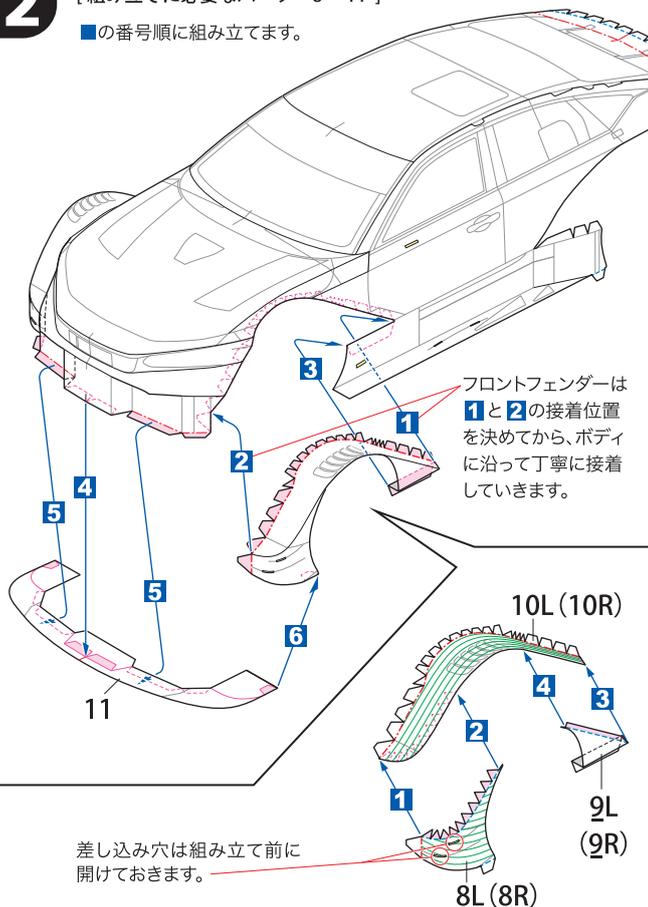
左右の位置を決めてから中心を合わせます。



2

[組み立てに必要なパーツ 8~11]

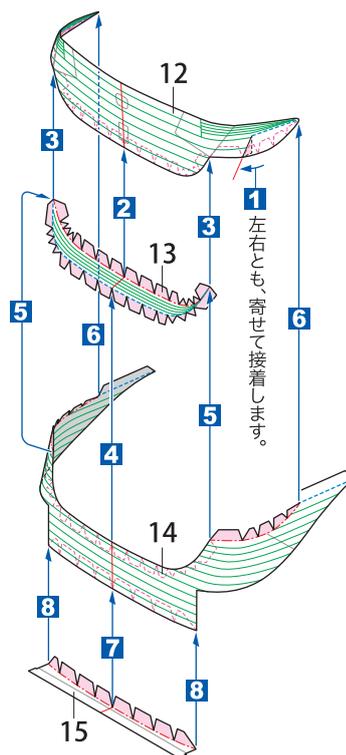
■の番号順に組み立てます。



フロントフェンダーは1と2の接着位置を決めてから、ボディに沿って丁寧に接着していきます。

差し込み穴は組み立て前に開けておきます。

充分なアールを付けてから、■の番号順に組み立てます。※全て中心から接着していきます。

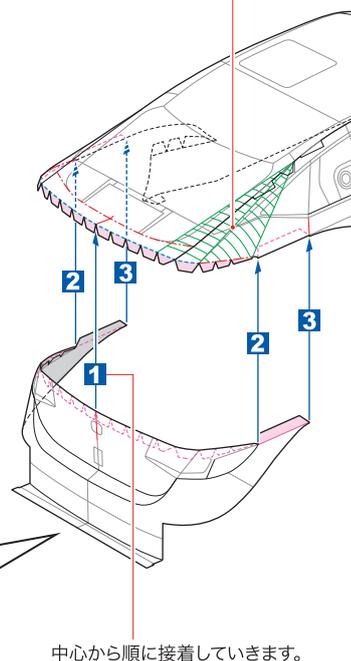


1 左右とも、寄せて接着します。

3

[組み立てに必要なパーツ 12~15]

左右とも、接着前にもう一度アールを整えてから接着します。



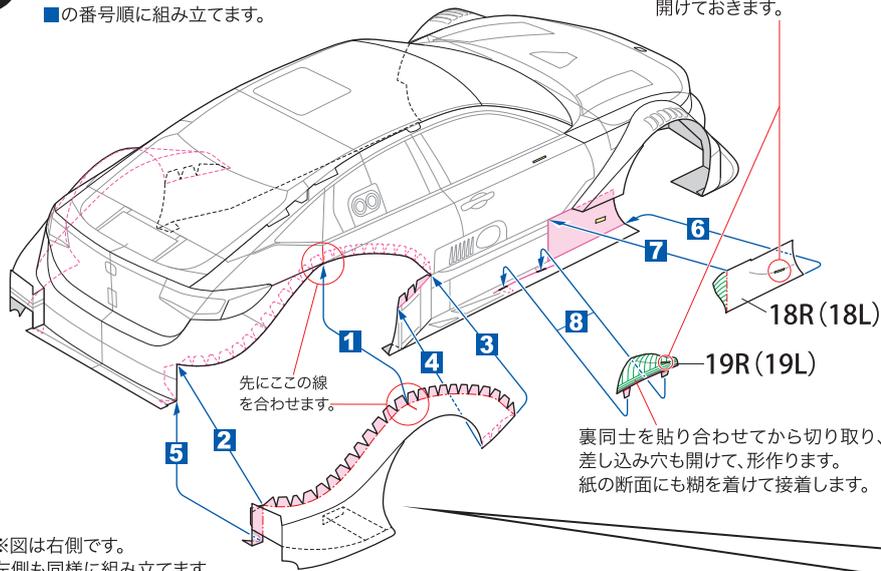
中心から順に接着していきます。

4

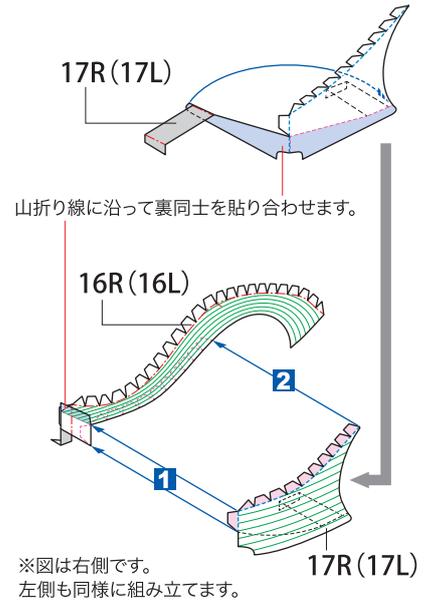
[組み立てに必要なパーツ 16~19]

■の番号順に組み立てます。

差し込み穴は組み立て前に開けておきます。



※図は右側です。
左側も同様に組み立てます。

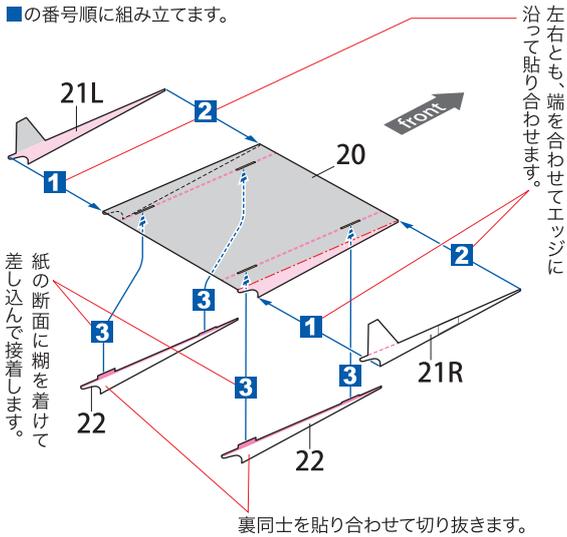


※図は右側です。
左側も同様に組み立てます。

5

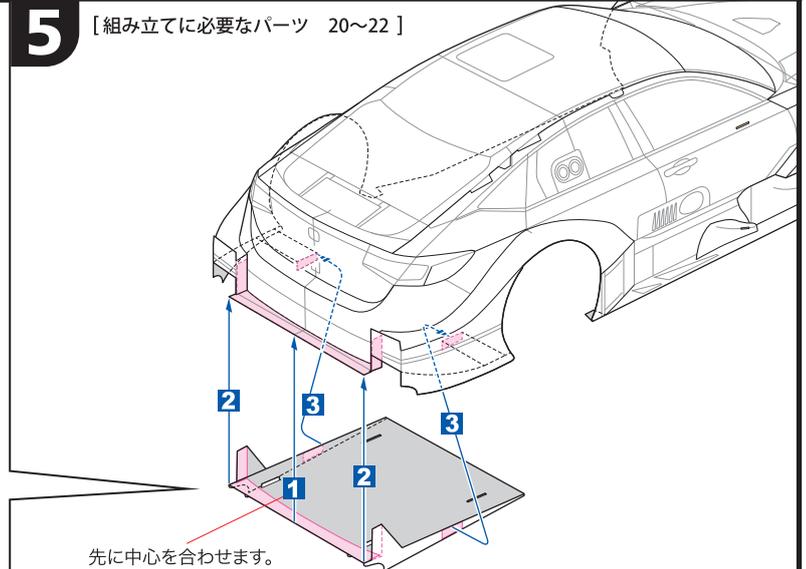
[組み立てに必要なパーツ 20~22]

■の番号順に組み立てます。



紙の断面に糊を着けて差し込んで接着します。

裏同士を貼り合わせて切り抜きます。



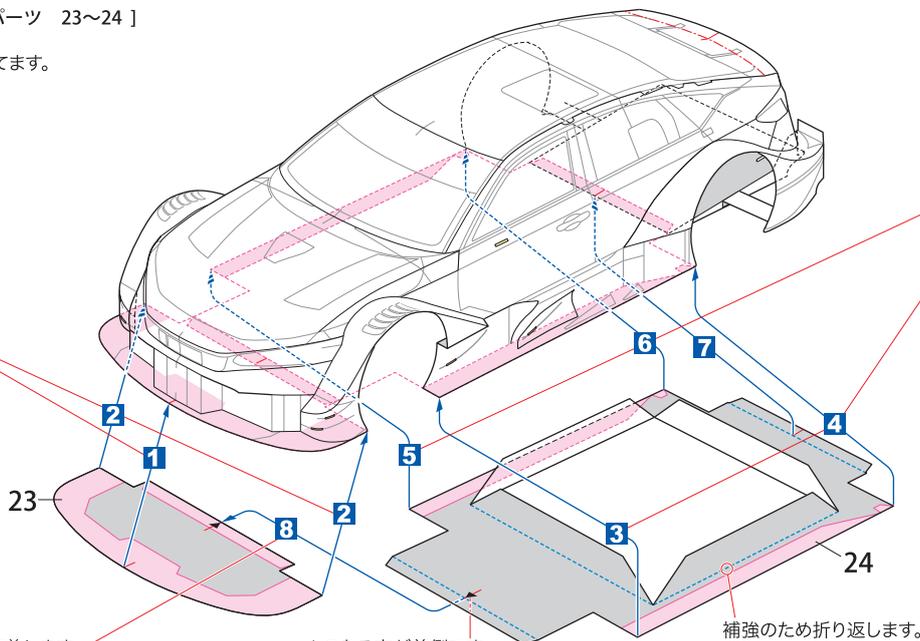
先に中心を合わせます。

6

[組み立てに必要なパーツ 23~24]

■の番号順に組み立てます。

先に中心を合わせてから、上下のパーツのエッジを正確に合わせて接着します。



上下のパーツのエッジを正確に合わせて片側ずつ接着していきます。

▲が向かい合うように接着します。

▲のある方が前側です。

補強のため折り返します。

山折り線に沿って裏同士を貼り合わせます。左側も同様に作ります。

ウイングは、後ろ部分が跳ね上がるようにアールを付けて、エッジから2~3mmのところだけを接着します。

裏同士を貼り合わせて、はさみマークがある面を切取ってから組み立てます。

ロゴタイプを合わせて接着します。

7 [組み立てに必要なパーツ 25~37]

■の番号順に組み立てます。

左右とも裏同士を貼り合わせてから切り取り、形作ります。穴に差し込んで開いて接着します。

紙の断面で接着します。

ボディ形状に合わせて形を整えてから、紙の断面に糊を着けて、穴に差し込んで接着します。

紙の断面で接着します。

中心を合わせて接着します。

山折り線に沿って裏同士を貼り合わせてから、はさみマークがある面を切取ります。

充分なアールを付けて、■の番号順に接着していきます。右側も同様に作ります。

サイドミラー 32L (32R)

27,28の空力パーツを正面視した図です。図のようにアールを付けます。右側も同様に形作ります。

※左右とも25,26,27,28,29,30,31の裏側は接着前に黒く塗ります。

左右とも形を整えてから、紙の断面に糊を着けて差し込んで接着します。

8 [組み立てに必要なパーツ 38~43]

■の番号順に組み立てます。

フロントタイヤ右側 40,41R

フロント車軸(38)はタイヤハウスからくぐらせて、下面のガイド線を目安に位置を決めて接着します。

継ぎ目は真上になります。

リヤタイヤ右側 42,43R

リヤ車軸(39)はタイヤハウスからくぐらせて、ディフューザー側面のガイド線を目安に位置を決めて接着します。

箱状に組み立てます。

箱状に組み立てます。

継ぎ目は真上になります。

リヤタイヤ左側 43L

フロントタイヤ左側 41L

※タイヤは車高やタイヤハウスとのすき間をよく見て、四輪がきちんと接地するように接着します。